



JAPAN ACCOUNTING ASSOCIATION

日本会計研究学会第81回大会 研究報告要旨集

2022(令和4)年 8月26日(金)~28日(日)

統一論題テーマ

会計学の多様性



JAPAN ACCOUNTING ASSOCIATION

日本会計研究学会第81回大会 研究報告要旨集

2022(令和4)年 8月26日(金)~28日(日)

統一論題テーマ

「会計学の多様性」

日本会計研究学会第81回大会 開催にあたって

日本会計研究学会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

かねてご案内の通り、日本会計研究学会の第81回大会は、東京大学の担当で企画準備をさせていただくことになりました。大役をお任せいただいたこと、大変、光栄に存じます。大会は、2022年8月26日(金)から8月28日(日)の3日間の日程でオンライン開催させていただきます。対面で開催できればよいのですが、コロナ禍などの諸般の制約があるためオンライン開催になったことを、ご理解賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

私ども準備委員会は、今回のテーマとして「会計学の多様性」を選びました。ただし、今日、多様性が失われているという危機感があるわけではありません。むしろ、多様性を謳歌するうちに、その重要性を忘れてたり、その価値に気づかなかつたりするのではないかという問題意識から、今一度、多様性を見つめ直してみようと考えました。

今回の大会では、例年と異なる目玉企画、特別企画が3つあります。1つめは、自由論題報告を2つのセッションに分けて、片方は従来型の「討論者なし」の形式で、もう片方は新しく「討論者あり」の形式で開催します。2つめは、斎藤静樹先生(東京大学名誉教授)と徳賀芳弘先生(京都先端科学大学教授)による特別対談です。3つめは、日本会計研究学会理事会の企画によるパネル・ディスカッションです。会計に関連した学会の会長の先生方が一堂に会するという初の試みです。

また、大会の看板イベントである統一論題報告および討論では、従来の慣例を打ち破るように多様性を実現する人選を座長の先生方をお願いしました。まさに多様性に富んだ統一論題報告および討論になると、いまから楽しみにしております。

夏休み中の土日を含む開催となり、会員の皆様にはりフレッシュ休暇中の方も大勢おられるかと存じますが、ひとりでも多くの方のご参加を心よりお待ちしております。参加手続および参加費の支払いについては、同封した別紙をご覧ください。

今回の大会では、プログラム冊子は作成していません。

大会プログラムの詳細はホームページにて公開しております。今回は、印刷用のPDFファイルを主たる伝達手段として、プログラムのご案内をさせていただいております。是非ともご一読のうえ、必要に応じて印刷してご利用ください。

最後になりましたが、会員皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。また、大会の開催にあたり多大なご支援とご協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

第81回大会準備委員会

大日方 隆
米山 正樹
首藤 昭信
木村 晃久

目 次

大会全体スケジュール	2
理事会・評議員会等スケジュール	5
大会詳細スケジュール	
大会第1日目 8月26日(金)	6
大会第2日目 8月27日(土)	7
大会第3日目 8月28日(日)	14
国際セッション	21
討論者なし 自由論題報告Ⅰ・院生セッションⅠ	23
討論者あり 自由論題報告Ⅰ・院生セッションⅠ	39
特別委員会報告(最終報告)	49
統一論題：報告	55
《特別企画》パネル・ディスカッション	87
討論者なし 自由論題報告Ⅱ・院生セッションⅡ	89
討論者あり 自由論題報告Ⅱ・院生セッションⅡ	117
スタディ・グループ報告(最終報告) および特別委員会報告(中間報告)	127
統一論題：討論	135
ASBJセッション	137

大会全体スケジュール

第1日目 8月26日(金)

10:00～12:00 評議員会

13:00～14:30 会員総会

15:00～16:30 特別対談
齋藤 静樹 氏
徳賀 芳弘 氏

※セッション・会場ごとの Zoom のミーティング ID などは追ってお知らせいたします。

第2日目 8月27日(土)

午前の部

9:30～12:00 国際セッション

9:30～10:35 **討論者なし** 自由論題報告 I
院生セッション I

10:45～11:25 **討論者あり** 自由論題報告 I
院生セッション I

11:40～13:00 特別委員会報告(最終報告)

午後の部

13:10～15:30 統一論題：報告

第1会場 「会計情報の役割の再確認」

第2会場 「拡大・多様化する開示情報・報告書と会計学研究」

第3会場 「現象の理論化と管理会計」

第4会場 「会計研究空間の充実と開放」

15:40～17:40 《特別企画》パネル・ディスカッション

「日本の会計研究・教育の深化と多様性」

※セッション・会場ごとの Zoom のミーティング ID などは追ってお知らせいたします。

第3日目 8月28日(日)

午前の部

9:30～10:35 **討論者なし** 自由論題報告Ⅱ
院生セッションⅡ

10:45～11:25 **討論者あり** 自由論題報告Ⅱ
院生セッションⅡ

11:40～13:20 スタディ・グループ報告(最終報告)
特別委員会報告(中間報告)

午後の部

13:30～15:15 **統一論題：討論**
第1会場 「会計情報の役割の再確認」
第2会場 「拡大・多様化する開示情報・報告書と会計学研究」
第3会場 「現象の理論化と管理会計」
第4会場 「会計研究空間の充実と開放」

15:30～17:00 **ASBJ セッション**
「国内外の ASBJ の活動状況」

※セッション・会場ごとの Zoom のミーティング ID などは追ってお知らせいたします。

理事会・評議員会等スケジュール

8月25日(木)

13:00～16:30 理事会

開催方式：ハイフレックス方式(参加者は対面またはオンラインを選択)

対面開催場所：早稲田大学 11号館9階902教室(早稲田キャンパス)

8月26日(金)

10:00～12:00 評議員会

大会詳細スケジュール

第1日目 8月26日(金)

会員総会 13:00～14:30

特別対談 15:00～16:30

東京大学大学院経済学研究科金融教育センター(CARF) 共催

対談者：斎藤 静樹(東京大学 名誉教授)
徳賀 芳弘(京都先端科学大学 教授)

第2日目 8月27日(土)

国際セッション 9:30～12:00

オープニング 9:30～9:45

報告(1-1) 9:45～10:15

報告(1-2) 10:15～10:45

(休憩 15分)

報告(2-1) 11:00～11:30

報告(2-2) 11:30～12:00

(報告時間18分・討論6分・質疑6分)

Moderator : Makoto Nakano (Hitotsubashi University)

Opening Ceremony

- Opening remarks
- Speech of the President from three associations
(including introduction of delegates.)

President Akira Usui (JAA)

President Seung-Weon Yoo (KAA)

President Min-Jeng Shiue (TAA)

Chair : Atsuko Takinishi (Sophia University)

(1-1) [KAA1] Is the Market efficient to integrate CSR Information?

Il Joo Kang (Singapore University of Social Sciences)

Discussant: Hyonok Kim (Tokyo Keizai University)

(1-2) [TAA] The Distance of Business and Politics: The Effect of Corporate Proximity to Political Power on Corporate Investment Decisions

Yu-Hsuan Chung (National Chung Cheng University)

Discussant: Ryosuke Fujitani (Tokyo Keizai University)

Chair : Tomomi Takada, (Kobe University)

(2-1) [JAA] Family Governance and Labor Cost Behavior: Evidence from Private Colleges and Universities

Makoto Kuroki (Yokohama City University)

Discussant: Sun-Moon Jung (Dongguk University)

(2-2) [KAA2] Socially Oriented Misreporting in Mission-Driven Firms

Sun-Moon Jung (Dongguk University)

Discussant: Yu-Hsuan Chung (National Chung Cheng University)

自由論題報告 I	9:30～10:35	第1会場～第3会場、第5会場～第7会場
	10:05～10:35	第4会場
院生セッション I	9:30～10:35	第8会場
報告(1)	9:30～10:00	
報告(2)	10:05～10:35	(報告時間 各20分 質疑応答 各10分)

第1会場

司会：福井 義高(青山学院大学)

(1) 日本企業のフィランソロピーとインプライド資本コスト：
投資家認識の視点からの分析

竹原 均(早稲田大学)

(2) 社債スプレッドと退職給付に係る負債・資産

野間 幹晴(一橋大学)

敷田 亮子(一橋大学大学院生)

第2会場

司会：池田 幸典(愛知大学)

(1) 金融負債と株式市場 — オプション価値評価理論から

増村 紀子(兵庫県立大学)

(2) わが国における暗号資産の評価にかかる実態と今後への提案

柳田 宗彦(モーニングスター株式会社)

第3会場

司会：國部 克彦(神戸大学)

(1) 環境会計の原理論的考察

— 「環境問題」の抜本的解決へ向けて —

長田 芙悠子(中央学院大学)

(2) 廃炉会計制度の成立過程

金森 絵里(立命館大学)

第4会場

司会：榎本 正博(神戸大学)

(1) 開示情報のリーダビリティと個人投資家の意思決定の関連：

オンライン・サーベイ実験による検証

廣瀬 喜貴(大阪公立大学)

第5会場

司会：藤野 雅史(日本大学)

(1) AIS とマネジメントコントロールとの関係性に関する 実証的研究の潮流と将来の発展方向

山矢 和輝(帝京大学)
罇 涼稀(筑波大学大学院生)
岡田 幸彦(筑波大学)

(2) 財務諸表データを学習した長期借入金増減の予測実験

岡田 幸彦(筑波大学)
罇 涼稀(筑波大学大学院生)
河又 裕士(筑波大学)
今倉 暁(筑波大学)
櫻井 鉄也(筑波大学)

第6会場

司会：尾上 選哉(日本大学)

(1) 学校法人における財務情報の理解可能性の向上について

林 兵磨(京都西山短期大学)

(2) わが国地方自治体会計情報の COFOG に基づく活用と課題 —SNA・GFS との連携を踏まえて—

生方 裕一(早稲田大学)

第7会場

司会：古田 美保(甲南大学)

(1) 伏在税の推計—住宅借入金等特別控除が住宅価格に与える影響

河瀬 豊(神戸学院大学)

(2) 日本企業の税務ガバナンスの開示

稲葉 知恵子(拓殖大学)

第8会場(院生セッション)

司会：山田 康裕(立教大学)

(1) IASs/IFRSs に従った無形資産会計の意味 —米国 IFRS 適用企業に焦点を当てて—

応 豪傑(駒澤大学大学院生)

(2) ドイツの自己持分会計制度上の重要な転換点 —2016年ミュンスター財政裁判所の決定によせて—

淵野 勇樹(明治大学大学院生)

自由論題報告 I	10:45～11:25	第1会場～第7会場
院生セッション I	10:45～11:25	第8会場

(報告時間 各20分 討論者のコメント 各10分 質疑応答 各10分)

第1会場

司会・討論者：秋葉 賢一(早稲田大学)

利益計算とリスクの概念
—資産負債アプローチと収益費用アプローチにかえて—
鈴木 大介(麗澤大学)

第2会場

司会・討論者：原 俊雄(横浜国立大学)

ボストン式元帳とアメリカ式簿記法
磯本 光広(鎮西学院大学)

第3会場

司会・討論者：矢澤 憲一(青山学院大学)

An Impact of the COVID-19 Pandemic on MD&A Disclosure of
Fraudulent Firms? Evidence from Japan
中島 真澄(文京学院大学)

第4会場(英語セッション)

司会・討論者：藤原 英賢(追手門学院大学)

Moderating Effects of Restructuring-Driven, Involuntary, and Voluntary
Auditor Switching on Buying Power and Audit Fees
Frendy(名古屋商科大学)
武田 史子(慶應義塾大学)

第5会場

司会・討論者：梶原 武久(神戸大学)

予算参加が業績予想に及ぼす影響
Budgetary Participation and Management Earnings Forecasts
石田 惣平(立教大学)
岩澤 佳太(東京理科大学)

第6会場

司会・討論者：吉見 宏(北海道大学)

わが国の地方債価格形成要因と公会計増分情報 —『説明可能な AI (XAI)』を活用した機械学習アプローチ—

原口 健太郎(西南学院大学)
丹波 靖博(西南学院大学)
池田 大輔(九州大学)
阿部 修司(九州大学)

第7会場

司会・討論者：椎葉 淳(大阪大学)

Precise Disclosure may Reduce Corporate Investment Efficiency

小谷 学(熊本学園大学)

第8会場(院生セッション)

司会・討論者：角ヶ谷 典幸(一橋大学)

現在価値測定において適用される割引率

高井 駿(青山学院大学)

特別委員会報告(最終報告) 11:40~13:00

特別委員会報告(1) 11:40~12:20

特別委員会報告(2) 12:20~13:00

(報告時間 各30分 質疑応答 各10分)

特別委員会報告(1)

「情報関連技術の進展と財務会計に関する研究」

司会：中條 祐介(横浜市立大学)
委員長：奥村 雅史(早稲田大学)

特別委員会報告(2)

「開示情報に対する保証の枠組みに関する研究」

司会：山崎 秀彦(専修大学)
委員長：松本 祥尚(関西大学)

統一論題：報告 13:10～15:30

第1会場～第4会場

統一論題共通テーマ

『会計学の多様性』

座長解題

報告(1)

報告(2)

報告(3)

(報告時間 各40分)

第1会場

「会計情報の役割の再確認」

座長：乙政 正太(関西大学)

「解題：会計情報の役割の再確認」

報告(1)：木村 史彦(東北大学)

「会計情報の質に対する影響要因の多様性と変化」

報告(2)：中村 亮介(筑波大学)

「債務契約における会計情報の現代的役割
—財務制限条項に注目して—」

報告(3)：中條 祐介(横浜市立大学)

「Non-GAAP 指標開示の論理と財務会計の機能の拡張」

第2会場

「拡大・多様化する開示情報・報告書と会計学研究」

座長：音川 和久(神戸大学)

「解題：拡大・多様化する開示情報・報告書と会計研究」

報告(1)：北川 教央(神戸大学)

「会計アノマリーの経年変化」

報告(2)：矢澤 憲一(青山学院大学)

「会計研究におけるテキスト分析」

報告(3)：阪 智香(関西学院大学)

「サステナビリティ開示」

第3会場

「現象の理論化と管理会計」

座長：高橋 賢(横浜国立大学)

「解題：現象の理論化と研究アプローチの多様性」

報告(1)：諸藤 裕美(立教大学)

「現象の理論化と管理会計：創造性と連携のための原価企画」

報告(2)：足立 洋(県立広島大学)

「現象の理論化と管理会計：高不確実性下の業績管理会計」

報告(3)：坂口 順也(名古屋大学)

「現象の理論化と管理会計：組織間マネジメント・コントロール」

第4会場

「会計研究空間の充実と開放」

座長：工藤 栄一郎(西南学院大学)

「解題：会計研究空間の充実と開放」

報告(1)：田口 聡志(同志社大学)

「実験会計学の宇宙：未来×信頼×原初形態」

報告(2)：荒田 映子(慶應義塾大学)

「会計基準の構造と変容」

報告(3)：吉川 晃史(関西学院大学)

「臨床会計学の展開」

《特別企画》パネル・ディスカッション 15:40～17:40

「日本の会計研究・教育の深化と多様性」

モデレーター：小菅 正伸(関西学院大学) (日本会計研究学会 理事)

パネリスト：泉 宏之(横浜国立大学) (日本簿記学会 会長)

伊藤 和憲(専修大学) (日本管理会計学会 会長)

小野 武美(東京経済大学) (日本会計史学会 会長)

小西 範幸(青山学院大学) (国際会計研究学会 会長)

坂上 学(法政大学) (日本経済会計学会 会長)

成道 秀雄(成蹊大学) (税務会計研究学会 会長)

挽 文子(一橋大学) (日本原価計算研究学会 会長)

松本 祥尚(関西大学) (日本監査研究学会 会長)

宮崎 修行(国際基督教大学) (日本社会関連会計学会 会長)

山口 不二夫(明治大学) (会計理論学会 会長)

山本 清(鎌倉女子大学) (国際公会計学会 会長)

薄井 彰(早稲田大学) (日本会計研究学会 会長)

第3日目 8月28日(日)

討論者なし

自由論題報告Ⅱ	9:30～10:35	第1会場～第7会場
院生セッションⅡ	9:30～10:35	第8会場・第9会場
報告(1)	9:30～10:00	
報告(2)	10:05～10:35	(報告時間 各20分 質疑応答 各10分)

第1会場

司会：坂上 学(法政大学)

(1) Hyperledger Fabric を用いたブロックチェーン会計への一考察

板橋 雄大(東京経済大学)

(2) GAAP 翻訳研究論序説

竹森 一正(中部大学)

第2会場

司会：加賀谷 哲之(一橋大学)

(1) IFRS 適用が相対的業績評価に与える影響

井上 謙仁(近畿大学)

(2) 開発資産と将来業績の関係に対する企業の資金力の影響 —IFRS 適用日本企業を対象とした実証研究—

奥原 貴士(四日市大学)

第3会場

司会：川村 義則(早稲田大学)

(1) その他の包括利益累計額勘定の位置づけとリサイクリング

木村 太一(多摩大学)

(2) 財務会計における資本維持概念の再検討

前川 千春(慶應義塾大学)

第4会場

司会：中川 優(同志社大学)

- (1) ライフサイクル・コストニング制度の研究
—General Accounting Office と Governmental Accounting Office の
報告書を中心として—

岡野 憲治(松山大学)

- (2) 会計情報システム及びデータ分析教育と DX

岸田 賢次(名古屋学院大学)

第5会場

司会：安井 一浩(神戸学院大学)

- (1) 法定財務諸表監査における期待と対応

檜山 純(北海道科学大学)

司会：藤井 誠(日本大学)

- (2) 配当所得課税が企業の配当政策に与える影響
—個人大口株主の配当総合課税を用いた分析—

高橋 隆幸(横浜市立大学)

野間 幹晴(一橋大学)

矢幅 規泰(KPMG 税理士法人)

第6会場

司会：遠藤 尚秀(大阪公立大学)

- (1) 政府の財務報告の透明性と市民の理解可能性：調査実験的研究

山本 清(鎌倉女子大学)

- (2) IT 化が地方自治体の業務の効率化に与える効果についての検証

石川 恵子(日本大学)

黒木 淳(横浜市立大学)

佐藤 亨(日本生産性本部)

田中 優希(法政大学)

山本 清(鎌倉女子大学)

第7会場

司会：山本 達司(同志社大学)

- (1) 業務プロセス効率化投資に対する財務報告のリアルエフェクト

若林 利明(上智大学)

- (2) 会計情報空間と企業運動方程式 —力学的アプローチ—

佐藤 清和(金沢大学)

第8会場(院生セッション)

司会：奥村 雅史(早稲田大学)

(1) 公益法人の理事会が遊休財産の利用に与える影響に関する実証分析

夏吉 裕貴(横浜市立大学大学院生)

(2) 銀行業における経営者の業績予想の特性と手数料収益による実体的裁量行動

深谷 優介(桜美林大学)

第9会場(院生セッション)

司会：奥田 真也(名古屋市立大学)

(1) 土地重課税制度が譲渡益計上に与える影響に関する実証分析

安間 陽加(神戸大学大学院生)

(2) コスト・ビヘイビアの非対称性が将来の業績に与える影響

加藤 大智(神戸大学大学院生)

討論者あり

自由論題報告Ⅱ

10:45～11:25

第1会場～第6会場

院生セッションⅡ

10:45～11:25

第7会場・第8会場

(報告時間 各20分 討論者のコメント 各10分 質疑応答 各10分)

第1会場

司会・討論者：妹尾 剛好(中央大学)

MBA教育を受けたメンバーはどのタイミングで

チームでの仕事に取り組めばよいのか

Lead or facilitate? When should an MBA-educated member decide on an action in team production?

濱村 純平(桃山学院大学)

山田 麻以(明海大学)

第2会場

司会・討論者：太田 浩司(関西大学)

コンビニエンスストアにおける業績予測の取組み方

吉岡 正道(行動科学学際研究所)

末原 聡(杏林大学)

第3会場 (英語セッション)

司会・討論者：大鹿 智基 (早稲田大学)

Gender Policy, Masculine Culture, and Corporate Disclosure

顧 俊堅 (筑波大学)

第4会場

司会・討論者：安酸 建二 (近畿大学)

需要の上振れリスクが企業のコスト構造に与える影響

— 企業ライフサイクルによる不確実性の分類 —

小笠原 亨 (熊本学園大学)

新改 敬英 (熊本学園大学)

原口 健太郎 (西南学院大学)

第5会場

司会・討論者：藤井 誠 (日本大学)

経営戦略としての税負担削減行動と CSR 活動の関連性

— 税負担削減行動による CSR 活動の誘発 —

野坂 和夫 (名古屋商科大学)

佐野 哲哉 (名古屋商科大学)

松田 和久 (名古屋商科大学)

小泉 友香 (共立女子大学)

第6会場

司会・討論者：西谷 順平 (立命館大学)

主観的業績評価におけるアピールの役割：分析的研究による考察

森光 高大 (西南学院大学)

木村 太一 (慶應義塾大学)

第7会場 (院生英語セッション)

司会・討論者：中島 真澄 (文京学院大学)

Detecting Financial Statement Fraud in Chinese Listed Companies

徐 小鈞 (神戸大学大学院生)

第8会場 (院生セッション)

司会・討論者：衣川 修平 (長野県立大学)

繰延税金資産の測定方法の再検討

鈴木 雅康 (学習院大学大学院生)

スタディ・グループ報告(最終報告)および特別委員会報告(中間報告) 11:40～13:20

スタディ・グループ報告(1) 11:40～12:20

スタディ・グループ報告(2) 12:20～13:00 (報告時間 各30分 質疑応答 各10分)

特別委員会報告 13:00～13:20 (報告時間 20分)

スタディ・グループ報告(1)

「AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究」

司会：坂上 学(法政大学)

委員長：中尾 悠利子(関西大学)

スタディ・グループ報告(2)

「のれんの会計処理に係る包括的考察」

司会：戸田 龍介(神奈川大学)

委員長：浅見 裕子(学習院大学)

特別委員会報告

「会計規制および会計基準の事前評価と事後評価に関する研究」

委員長：大日方 隆(東京大学)

統一論題：討論 13:30～15:15

第1会場～第4会場

統一論題共通テーマ

『会計学の多様性』

第1会場

「会計情報の役割の再確認」

座長：乙政 正太(関西大学)

討論者：木村 史彦(東北大学)

中村 亮介(筑波大学)

中條 祐介(横浜市立大学)

第2会場

「拡大・多様化する開示情報・報告書と会計学研究」

座長：音川 和久(神戸大学)

討論者：北川 教央(神戸大学)

矢澤 憲一(青山学院大学)

阪 智香(関西学院大学)

第3会場

「現象の理論化と管理会計」

座長：高橋 賢(横浜国立大学)

討論者：諸藤 裕美(立教大学)

足立 洋(県立広島大学)

坂口 順也(名古屋大学)

第4会場

「会計研究空間の充実と開放」

座長：工藤 栄一郎(西南学院大学)

討論者：田口 聡志(同志社大学)

荒田 映子(慶應義塾大学)

吉川 晃史(関西学院大学)

ASBJセッション 15:30～17:00

「国内外のASBJの活動状況」

川西 安喜(企業会計基準委員会 委員長)

紙谷 孝雄(企業会計基準委員会 副委員長)

A series of horizontal dashed lines for writing.

国際セッション

第2日目 8月27日(土)

9:30～12:00

オープニング 9:30～9:45

報告(1-1) 9:45～10:15

報告(1-2) 10:15～10:45

(休憩 15分)

報告(2-1) 11:00～11:30

報告(2-2) 11:30～12:00

(報告時間 18分・討論6分・質疑6分)

討論者なし

自由論題報告 I

院生セッション I

第2日目 8月27日(土)

9:30～10:35 第1会場～第3会場、第5会場～第7会場

10:05～10:35 第4会場

9:30～10:35 院生セッション 第8会場

報告(1) 9:30～10:00

報告(2) 10:05～10:35

(報告時間 各20分 質疑応答 各10分)

日本企業のフィンソロピーとインプライド資本コスト： 投資家認識の視点からの分析

竹原 均 (早稲田大学)

摘要

本研究は Zolotoy, O'Sullivan and Klein (2019)の実証フレームワークを日本市場に適用して、フィンソロピーが自己資本コストを低下させるとした米国市場での検証結果を再確認することを目的として実施された。しかしながら当初の予想とは異なり、本研究で得られた実証結果は、米国とは大きく異なるものであった。日本企業については、導入した多くの回帰モデルの下で、フィンソロピーが自己資本コストを明確に低下させる状況は確認できなかった。Zolotoy, O'Sullivan and Klein (2019)での実証フレームワークには複数の深刻な問題が残されており、さらに実証結果の頑健性を日本市場データを用いた実証分析から保証することはできない。したがってフィンソロピーが企業の直面するエージェンシー問題を緩和し、その結果として自己資本コストを低下させるという仮説の妥当性については再検討が必要であろう。

日本会計研究学会第81回大会準備委員会

委員長 大日方 隆(東京大学)

委員 米山 正樹(東京大学)

首藤 昭信(東京大学)

木村 晃久(横浜国立大学)



日本会計研究学会 第81回大会準備委員会

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院経済学研究科
大日方 隆 研究室

E-mail: jaa2022tokyo@gmail.com
<http://jaa2022.net/>